

F U L L S P E E D

i n t e r n a t i o n a l

*Corporate Presentation*

2010.3.12

**2010年7月期第2四半期 決算説明資料**

(2009年8月-2010年1月)

■ I - Fullspeed Message 総括	
01. 総括	3
■ II - Financial Results 2010年7月期第2四半期決算報告	
01. 2010年7月期第2四半期決算 連結業績サマリー	5
02. 業績予想の修正について	6
03. 2010年7月期第2四半期連結決算概要 - 対前年同期比	7
04. 連結決算概要① - 事業セグメント別売上高の推移	8
05. 連結決算概要② - 事業セグメント別収益構成	9
06. 連結決算概要③ - 貸借対照表の概況	10
07. 事業別概況① - 有料会員制事業「フルスピードクラブ」	11
08. 事業別概況② - Web戦略支援事業: SEO・リスティング広告	12
09. 事業別概況③ - アフィリエイト広告事業	13
10. 事業別概況④ - EC (法人向け/消費者向け)	14
11. 事業別概況⑤ - その他主な法人向け事業	15
■ III - Earnings Forecast 2010年7月期業績計画	
01. 2010年7月期通期連結業績計画	17
02. 2010年7月期配当予想	18
■ Appendix① 参考データ	
社員数の推移	20
株主保有状況 2010年1月31日現在	21
■ Appendix② フルスピードについて	
新しい企業理念と今期のビジョン	23
Webにとどまらないあらゆる角度からの支援	24
フルスピードの強み	25
■ Appendix③ 「フルスピードクラブ」について	
「フルスピードクラブ」について	27
フルスピードクラブ概要図	28
■ Appendix④ ギルドコーポレーションとの資本・業務提携	
ギルドコーポレーションとの資本・業務提携	30

# I . Fullspeed Message

総括

## 総括 - 当社の考える方向性 -

■ インターネット広告企業から法人向け総合サービス企業への発展

- ・新たな戦略をより良い形で進めるために、企業を対象とした有料会員制事業「フルスピードクラブ」を開始  
→ 今後の中核事業として位置づけ

■ 株主還元の更なる充実とステークホルダーとの関係強化

- ・利益配分の方針を変更し、配当性向の引き上げを決議  
「半期ごとの当期純利益に対する配当性向を20%程度から30%程度に変更」
- ・2010年1月より、フルスピード役員持株会による株式買付がスタート
- ・2010年3月より、フルスピード取引先持株会が発足

■ 中長期的な成長を実現するため、フルスピードグループとしての様々な取り組みを実行

- ・将来的には、法人向け事業と一般消費者向け事業の2大事業により発展をめざす考え
- ・現在行っている提携や投資などは、その基盤づくりの一環として実行

## II . Financial Results

2010年7月期第2四半期決算報告

## 収益の概況

- 売上高
  - 積極的な営業活動に努めたものの、**前年同期比2.5%減**
- 営業利益
  - コスト管理に努めた結果、**販売費および一般管理費は前年同期比1.3%減、営業利益は前年同期比10.4%増**
- 四半期純利益
  - 2Q中において投資有価証券評価損 513百万円を特別損失として計上（P6にて「業績予想の修正について」詳細を解説）
  - 上記の影響を受け、**四半期純損失505百万円を計上**

## 2Q 主なトピックス

- ① 法人向けサービスの一環として、オフィス用品通信販売代理事業を2009年11月より開始
  - 東証1部上場のアスクル(株)のエージェントに
- ② Web戦略支援の事業領域における競争力向上を目的として、東証マザーズ上場のTCBホールディングス(株)と資本業務提携契約を締結
  - TCBホールディングスグループはアフィリエイトを中心としたWebマーケティング支援やメディアコンテンツ運営を行う
- ③ 今後の当社の中核事業となる、企業を対象とした有料会員制事業「フルスピードクラブ」を2010年1月より開始
  - 従来から提供しているWeb戦略支援に加え、様々なサービスをよりメリットのある形で提供（参考:P27、P28にて詳細を解説）
- ④ SEO・リスティング広告の新サービスを次々と企画し、サービスを開始
  - Web戦略支援の領域においても、引き続き顧客ニーズに則したサービスを提供
  - 2Q中に『SEOサテライトプラン』『SEOロングテールプラン』『SEOダブルプラン』『ネット風評被害管理サービス』『SEM コピーライティングサービス』を開始

## 2010年7月期連結業績予想の修正

## ■ 期初の第2四半期累計期間業績予想と差異が生じた主な要因

## • 売上

- 「フルスピードクラブ」の営業活動を優先したことなどにより期初の計画を下回る結果

## • 営業利益/経常利益

- 一部事業の好調やグループ全体でのコスト管理が奏功し、営業利益/経常利益ともに計画を上回る結果

## • 四半期利益

- 第2四半期において、主に保有している投資有価証券を保守的に評価した結果、評価損513百万円を特別損失として計上したことにより四半期純損失を計上

## ■ 通期業績予想の修正

## • 期初に策定した下期計画は変更せず

- 上期実績を反映し想定税額等を再計算したため、下期の当期純利益の計画値のみ変更

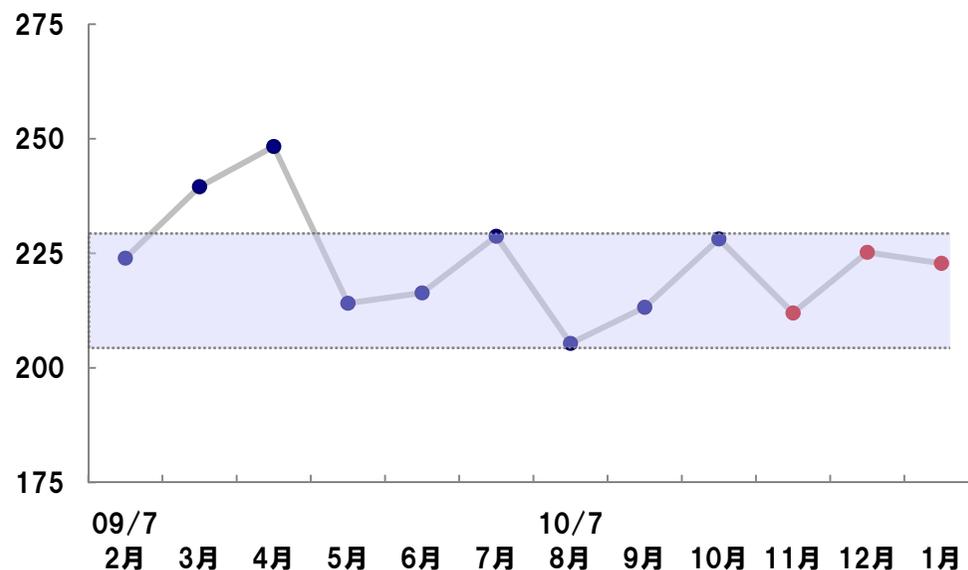
## • 上期実績値に、期初に策定した下期の業績計画を加算し、2010年7月期通期業績予想を修正

## ■ 来期に向けて大規模なコスト削減の実施（詳細は別途リリース予定）

	2009/7 2Q累計	2010/7 2Q累計	前年同期比
売上高	6,424	6,260	-2.5%
売上総利益	1,530	1,537	+0.4%
<i>売上総利益率</i>	<i>23.8%</i>	<i>24.6%</i>	
販管費	1,307	1,290	-1.3%
<i>販管費率</i>	<i>20.3%</i>	<i>20.6%</i>	
営業利益	223	247	+10.4%
<i>営業利益率</i>	<i>3.5%</i>	<i>3.9%</i>	
経常利益	218	237	+9.0%
<i>経常利益率</i>	<i>3.4%</i>	<i>3.8%</i>	
当期純利益	-152	-505	-
<i>当期純利益率</i>	<i>-</i>	<i>-</i>	

前期と比較し2Qの売上は減少したものの、引き続き徹底したコスト管理に努めた結果、**販管費は前期下期よりも、低い水準で推移**

■ 月次別販管費の推移



【単位:百万円、以下切捨て】

事業セグメント	2009/7 2Q		2010/7 2Q		前年同期比
	金額	構成比	金額	構成比	
SEO	967	15.1%	856	13.7%	-11.5%
リスティング広告	2,648	41.2%	2,185	34.9%	-17.5%
その他広告代理	197	3.1%	194	3.1%	-1.5%
付加サービス	78	1.2%	119	1.9%	+51.9%
Web戦略支援事業	3,891	60.6%	3,355	53.6%	-13.8%
アフィリエイト広告事業	847	13.2%	1,028	16.4%	+21.3%
Webサイト運営・販売	47	0.8%	2	0.0%	-94.9%
EC合計	794	12.3%	645	10.4%	-18.8%
法人向けEC	-	-	230	3.7%	-
消費者向けEC	-	-	415	6.7%	-
インターネットメディア事業	842	13.1%	648	10.4%	-23.1%
データセンター事業	314	4.9%	318	5.1%	+1.2%
その他事業	542	8.4%	938	15.0%	+73.0%
消去又は全社	-14	-0.2%	-28	-0.5%	-
連結合計	6,424	100.0%	6,260	100.0%	-2.5%

### ■ セグメント区分の表記について

#### ● 今期1Qより事業の名称等を一部変更

①Webコンサルティング事業→Web戦略支援事業 ②情報サイト事業→Webサイト運営・販売 ③EC事業→法人向けEC、消費者向けECに分割して記載

#### ● 今期2Qより新たに加わった有料会員制事業「フルスピードクラブ」の売上はその他事業に含む

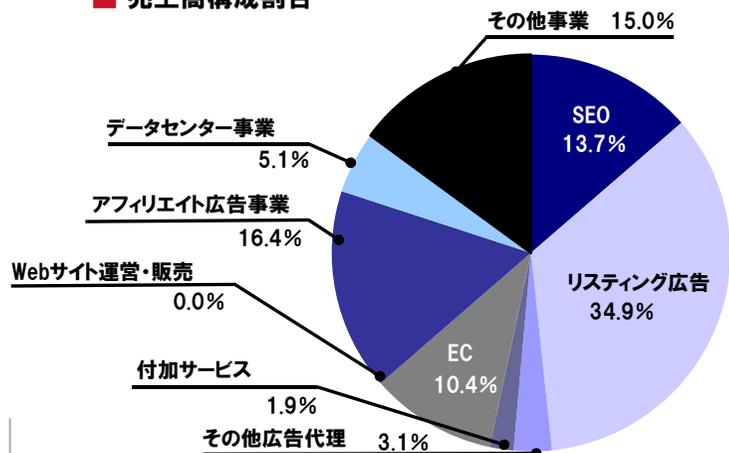
- 今後の事業拡大の進捗により、セグメントを新設する予定

連結決算概要② - 事業セグメント別収益構成

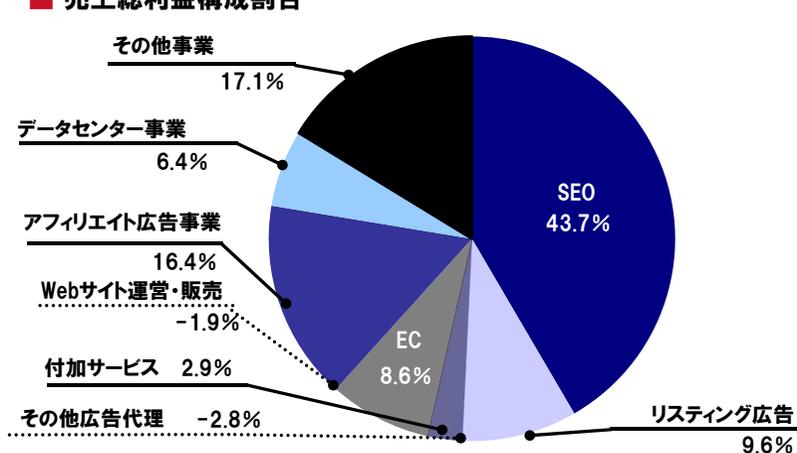
【単位:百万円、以下切捨て】

事業セグメント	売上高	構成比	売上総利益	売上総利益率	売上総利益構成比
SEO	856	13.7%	671	78.4%	43.7%
リスティング広告	2,185	34.9%	147	6.8%	9.6%
その他広告代理	194	3.1%	-42	-22.0%	-2.8%
付加サービス	119	1.9%	44	37.1%	2.9%
Web戦略支援事業	3,355	53.6%	821	24.5%	53.4%
アフィリエイト広告事業	1,028	16.4%	251	24.5%	16.4%
Webサイト運営・販売	2	0.0%	-28	-1189.6%	-1.9%
EC合計	645	10.4%	131	20.4%	8.6%
法人向けEC	230	3.7%	57	25.1%	3.8%
消費者向けEC	415	6.7%	73	17.8%	4.8%
インターネットメディア事業	648	10.4%	102	15.9%	6.7%
データセンター事業	318	5.1%	99	31.1%	6.4%
その他事業	938	15.0%	262	27.9%	17.1%
消去又は全社	-28	-0.5%	0	-	0.0%
連結合計	6,260	100.0%	1,537	24.6%	100.0%

■ 売上高構成割合



■ 売上総利益構成割合



連結決算概要③ - 貸借対照表の概況

【単位:百万円、以下切捨て】

■ 資産の部

	2009/7 (期末)	2009/10 (1Q末①)	2010/1 (2Q末②)	増減 (②-①)
現金及び預金	1,680	1,857	2,008	+151
売掛金	1,942	1,787	1,824	+37
未収入金	115	62	112	+50
商品	80	75	73	-2
その他	469	536	472	-64
流動資産合計	4,286	4,317	4,489	+172
建物(純額)	233	244	288	+44
工具器具備品(純額)	270	293	268	-25
土地	172	172	172	0
その他(純額)	11	18	16	-2
有形固定資産	686	727	744	17
のれん	837	884	802	-82
その他	103	104	95	-9
無形固定資産	940	988	897	-91
投資有価証券	1,431	1,388	1,023	-365
差入保証金	467	464	373	-91
繰延税金資産	54	93	13	-80
その他	162	179	171	-8
投資その他の資産	2,114	2,124	1,580	-544
固定資産合計	3,742	3,839	3,222	-617
総資産	8,028	8,156	7,712	-444

・主には差入保証金の回収および借入金が増加

・のれんの償却

・投資有価証券評価損の計上

・取引終了に伴う差入保証金の回収

■ 負債・純資産の部

	2009/7 (期末)	2009/10 (1Q末①)	2010/1 (2Q末②)	増減 (②-①)
買掛金	922	934	1,011	+77
短期借入金	2,550	2,550	2,600	+50
1年内返済長期借入金	394	412	407	-5
未払金	177	121	142	+21
未払法人税等	108	60	91	+31
その他	90	166	111	-55
流動負債合計	4,241	4,243	4,362	+119
長期借入金	670	702	666	-36
その他	131	235	235	+0
固定負債合計	801	937	901	-36
負債合計	5,042	5,180	5,263	+83
資本金	691	691	691	0
資本剰余金	662	662	662	0
利益剰余金	1,527	1,537	979	-558
株主資本合計	2,880	2,890	2,332	-558
純資産合計	2,985	2,975	2,448	-527
負債純資産合計	8,028	8,156	7,712	-444

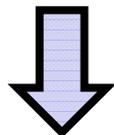
・2Qにおける特別損失の計上

## 「フルスピードクラブ」の進捗状況

## ■ 「フルスピードクラブ」の受注状況

1月21日現在  
(事業戦略説明会開催時点)

80件



2Q末(1月31日)現在

約250件

## ■ 会員企業の動向

- ・ **幅広い業種や規模の顧客企業から受注**  
→ これまで取引がなかった大手企業からも受注

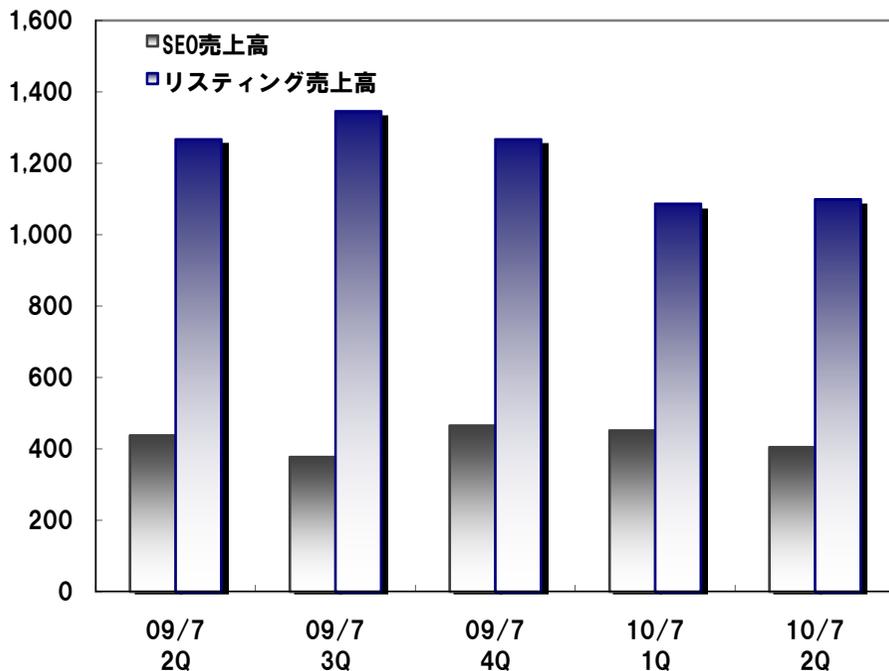
## ■ これからの課題

- ・ **営業スタイルの転換**  
→ 単一サービスの売り込みではなく、顧客ニーズのヒアリング結果に基づいた提案型の営業へ
- ・ **継続的な営業人員の教育**  
→ 顧客の立場を理解して提案できる人材の育成

会員獲得を開始して以来、順調に受注件数は増加  
顧客企業にとって、「フルスピードクラブ」のメリットをさらにわかりやすく訴求するために、  
営業人材の育成は重要な課題

SEO・リスティング広告の動向

■ 四半期別売上推移  
(百万円)



■ SEO/リスティング広告の状況

・「フルスピードクラブ」の推進により、各商材への影響が顕著に

【SEO】

サービスパッケージに付加している分は、受注キーワード数から除外  
その影響により、2Qの売上/受注キーワードは減少(想定どおり)

【リスティング】

フルスピードクラブ会員となって初めてリスティング広告を利用する企業も多く、  
2Qの売上/アカウント数は増加

■ SEO受注キーワード数/リスティング広告アカウント数の推移

【SEO受注キーワード数(延べ)の推移】

09/7-2Q	09/7-3Q	09/7-4Q	10/7-1Q	10/7-2Q
1,879	2,413	3,049	3,014	2,732

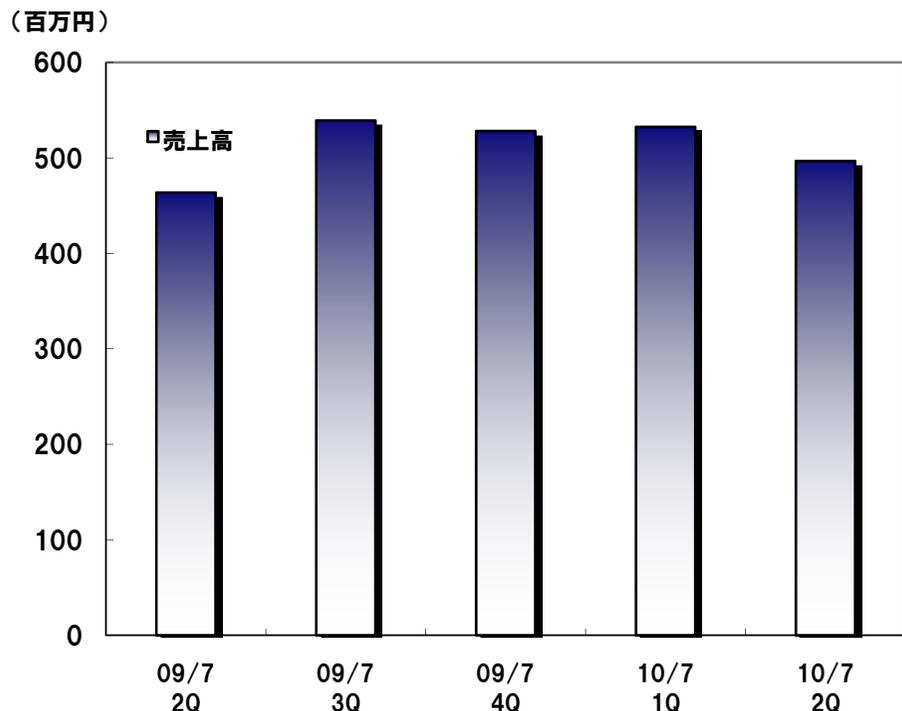
【リスティング広告アカウント数の推移】

09/7-2Q	09/7-3Q	09/7-4Q	10/7-1Q	10/7-2Q
1,801	1,891	1,939	2,100	2,277

「フルスピードクラブ」の会員獲得に注力するため、各商材ごとの営業活動を一時控えたことや、既存顧客の解約、入会した会員企業向けに特別価格での提供を開始したことなどが影響  
SEO/リスティング広告の2Qにおける各売上は低調に推移

アフィリエイト広告の動向

■ 四半期別売上高の推移



■ アフィリエイト広告事業の状況

- ・顧客の業界特有の事象により、2Q売上は若干の減少  
→ 特にレーシック、ETCなどのクレジットカードなど
- ・物販の顧客群は順調に拡大  
→ 特に美容、食品、健康関連、ダイエット関連商品など
- ・分社化により、4月1日からは独自の営業を展開  
→ 代理販売も積極活用するなど、シェアの拡大を狙う

■ プロモーション数/提携サイト数の推移

【プロモーション数の推移】

09/7-2Q	09/7-3Q	09/7-4Q	10/7-1Q	10/7-2Q
1,303	1,478	1,712	1,992	2,312

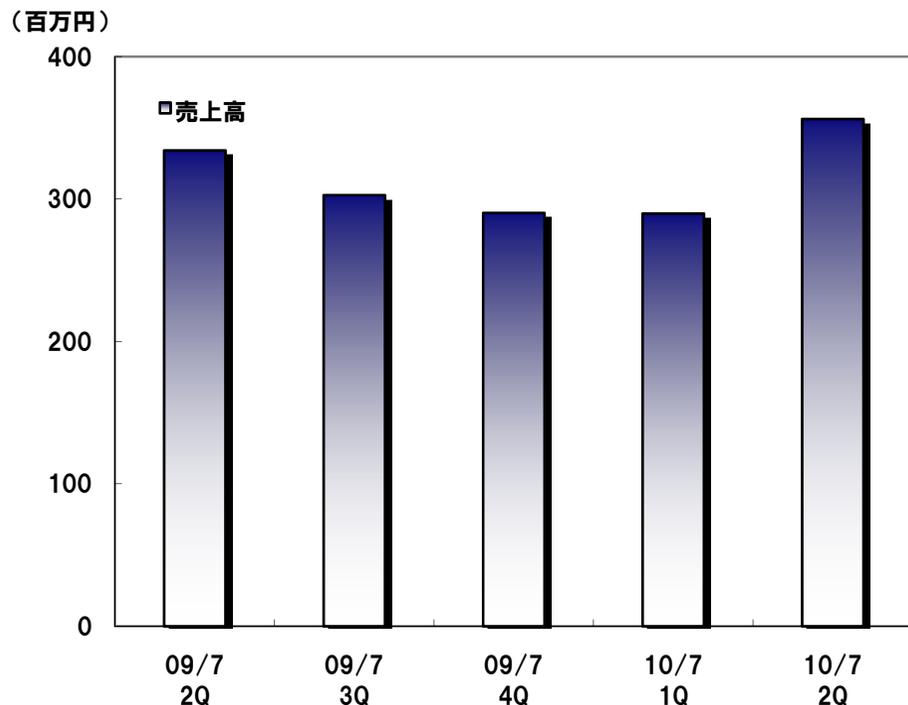
【提携サイト数の推移】

09/7-2Q	09/7-3Q	09/7-4Q	10/7-1Q	10/7-2Q
46,739	52,799	59,596	65,406	72,700

独自の営業展開や意思決定における機動力を高め、より効率的に事業を推進するため、アフィリエイト広告事業の分社化を決定。100%子会社(株式会社フォーイト)を設立(予定)業界における競争力を高めることで、売上拡大へ

## EC(法人向け/消費者向け)の動向

## ■ EC合計の推移



## ■ ECの状況

・2QのEC売上の伸びは、消費者向けECがけん引

- 子会社であるベツコアメ・インターネット運営のモバイルECの売上が増加
- ゲームやおもちゃなど年末商戦が奏功

・企業の予算縮小の影響により法人向けECは低調

- 特にポケットティッシュなどの販促品の売れ行きに影響

## ■ ECサイト数 (2Q末現在)

・法人向けEC: 12サイトを運営

- 2Q中に3サイト増加(当社企画・制作による)

・消費者向けEC: 3サイトを運営

- 上記の他、ベツコアメ・インターネットが運営するモバイルEC1サイトと、モバイルEC運営業務の受託(4サイト分)も消費者向けECの売上を含む

法人向けECの売上は横ばいで推移するものの、消費者向けECの売上は拡大  
 早期に営業利益の黒字化を実現するため、  
 事業の見直しを視野に入れた様々な施策を検討

**データセンター事業の状況（連結子会社：株式会社ベッコアメ・インターネット）**

- 2010年7月期2Q末現在の稼働率は70.0%（1Q末：68.7%）
- 今後の受注に備え、2010年1月に25ラック増設
  - 新規顧客の開拓に注力した結果、受注は回復の兆し
  - 特にコンテンツプロバイダーからの受注が増加傾向
- ホスティングの需要は引き続き堅調に推移
  - 付加価値の高いホスティングサービスの提供も開始（ホスティング＋ソリューションサービスのセット販売が順調）

**士業向け広告代理事業の状況（連結子会社：株式会社DSC・株式会社Dキャリアコンサル）****■ 事業内容**

DSC：弁護士、司法書士などの士業専門の広告代理業

Dキャリアコンサル：弁護士や司法書士、事務員などの士業専門人材紹介・派遣業および開業支援事業

- 弁護士広告の解禁、その後の債務整理案件により業界的に広告利用が活発になったことが追い風に
- 現在では、HPの開設やインターネット広告、TVCM、新聞の折り込み、ポスティング等あらゆる媒体の利用が増加
- 継続率90%以上、順調に売上を拡大
- 「債務整理」を中心に「相続・遺言」「交通事故」などの案件の種別に対応した受注が多数
  - それぞれの案件に応じ、ポスティング、新聞の折り込みチラシ、インターネット広告、タウン誌広告などの利用が増加中
- 事務所開設に伴う開業支援サービスのニーズも多く、今後は子会社による人材ビジネスがさらに売上拡大の見込み

### III. Earnings Forecast

2010年7月期業績計画

## 2010年7月期 連結業績計画

	第2四半期連結累計期間		通期				
	2010/7		2009/7	2010/7			
	実績	前年同期比	実績	期初計画	前年同期比	修正計画	前年同期比
(単位:百万円)							
売上高	6,260	-2.5%	13,249	15,912	+20.1%	15,219	+14.9%
営業利益	247	+10.4%	642	961	+49.6%	1,003	+56.2%
営業利益率	4.0%	-	4.9%	6.0%	-	6.6%	-
経常利益	237	+9.0%	613	921	+50.4%	976	+59.3%
経常利益率	3.8%	-	4.6%	5.8%	-	6.4%	-
当期純利益	-505	-	105	411	+290.9%	90	-13.7%
当期純利益率	-	-	0.8%	2.6%	-	0.6%	-
1株あたり当期純利益(円)	-3,539.64	-	743.20	-	-	636.71	-

第2四半期決算は、特別損失の計上が主な要因により予想値と大きな差異が発生  
 上期実績に、期初に策定した下期の業績計画を加算する形で、  
 2010年7月期通期業績予想を修正

## 利益配分の方針

- 株主の皆様に対し、より充実した利益配分を行うため、利益配分の基本方針の変更を2010年2月に発表  
半期ごとの連結当期純利益に対する配当性向

20%程度 ⇒ 30%程度

- 2010年7月期の期末配当より適用

## 2010年7月期配当予想の修正

		2009/7	2010/7		
		実績	予想(期初公表時)	予想(修正後)	増減
1株あたりの配当額(円)	第2四半期末	0	100	100	-
	期末	300	500	700	+200
	年間合計	300	600	800	+200
1株当たり当期純利益(円)		743.20	2,884.92	636.71	
配当性向(年間)		40.7%	20.8%	125.6%	-

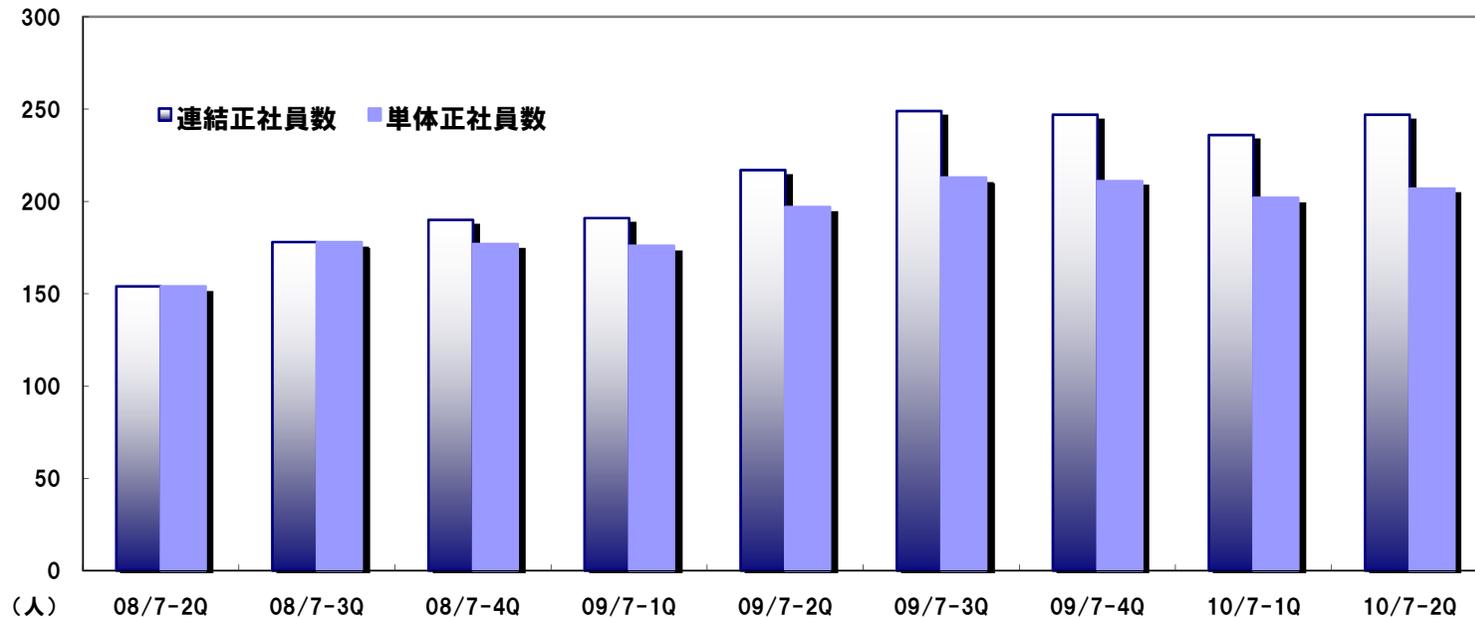
- 2010年7月期2Q末の配当につきましては、**期初公表のとおり変更はありません**
- 2010年7月期末の配当予想につきましては、**新たな方針に則し、期初に策定した下期のみの業績計画をもとに勘案し、増額修正いたしました**

## Appendix ①

参考データ

## 社員数の推移

## 社員数（連結・単体）の推移



## ■ 連結正社員数

08/7-2Q	08/7-3Q	08/7-4Q	09/7-1Q	09/7-2Q	09/7-3Q	09/7-4Q	10/7-1Q	10/7-2Q
154	178	190	191	217	249	247	236	247

## ■ 単体正社員数

08/7-2Q	08/7-3Q	08/7-4Q	09/7-1Q	09/7-2Q	09/7-3Q	09/7-4Q	10/7-1Q	10/7-2Q
154	178	177	176	197	213	211	202	207

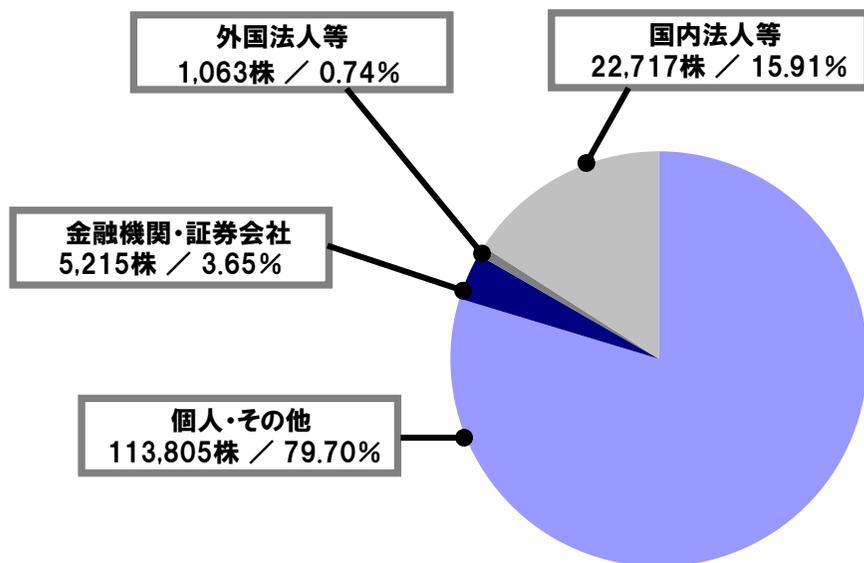
発行済株式の総数

142,800株

株主数

6,044名

## ■所有者別の状況



## ■大株主の状況

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)
芳賀麻奈穂 (当社代表取締役)	70,140	49.12%
株式会社ジェイサイト	8,500	5.95%
株式会社シャンティ	7,000	4.90%
坂本剛 (当社取締役)	2,000	1.40%
株式会社アドバンスクリエイト	1,750	1.23%
コムチュア株式会社	1,710	1.20%
ブルービット株式会社	1,500	1.05%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,214	0.85%
一般個人株主	1,050	0.74%
日本証券金融株式会社	666	0.47%

## Appendix ②

フルスピードについて

## フルスピードグループ憲章

命に対する感謝と責任の気持ち、社会に対する感謝と責任の気持ちを忘れずに、  
ひとりひとりの幸せ、社会の維持・発展に貢献することを目的とした企業活動を営むこと

## フルスピード企業理念

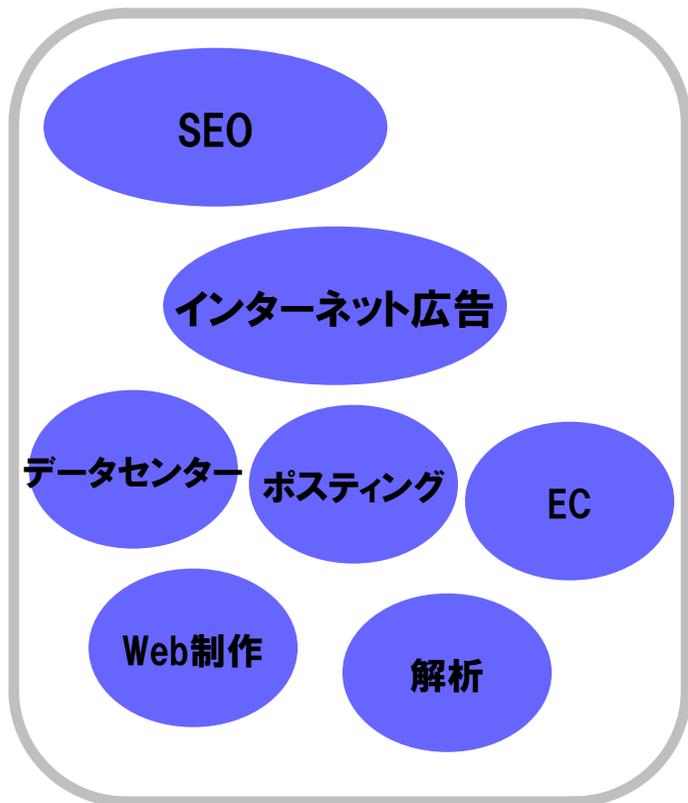
顧客企業をあらゆる角度から支援し、それを通じて、社会の維持・発展に貢献すること  
社員ひとりひとりの成長と、社員ひとりひとりの幸せを重視すること  
会社の規模の拡大とサービスの質の向上に、スピードをもって取り組むこと

## 今期ビジョン

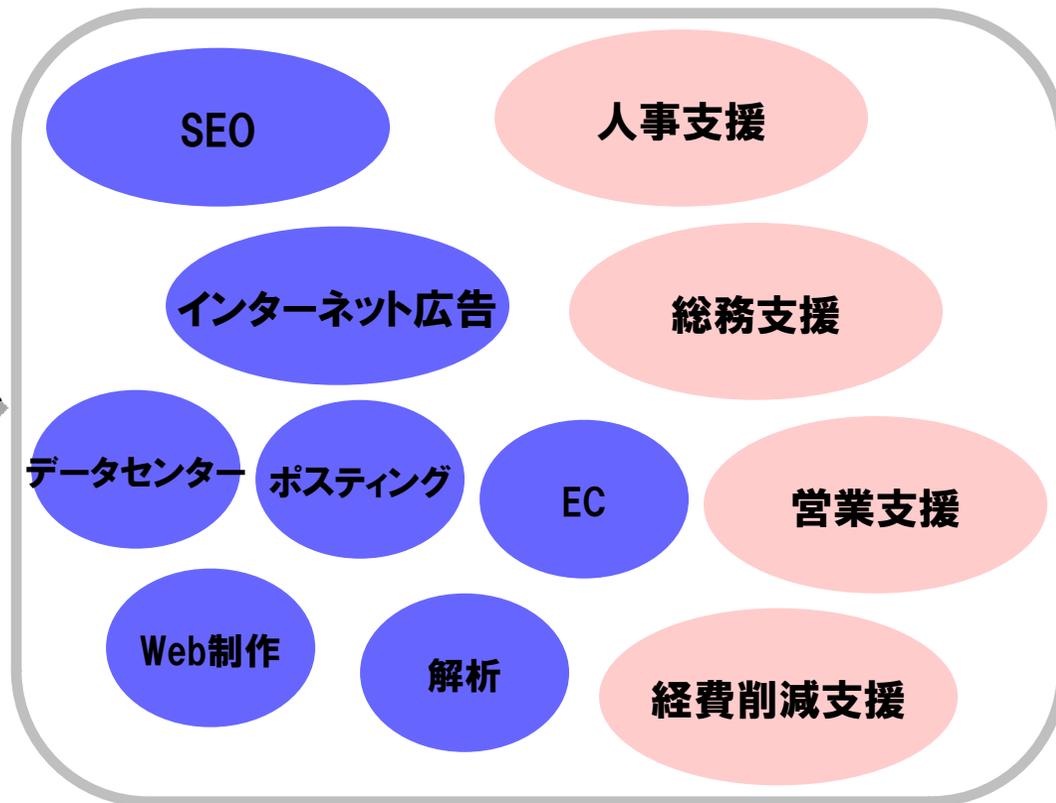
インターネット広告企業から、

Web戦略の支援を中心とした、法人向け総合サービス企業への「転換」をはかる

● 今までのフルスピード  
(Web戦略の支援が中心)



● これからのフルスピード  
(Web以外に、人事、総務、営業等まで支援)



### ① 営業力

- 100名弱の営業社員、仕組み化された営業手法、昨年の不況から短期でV字回復させた力
- 約2,000社のアクティブ顧客ネットワーク

### ② Webマーケティング力

- 国内トップクラスのSEO、SEMをはじめとする高度なWebマーケティングノウハウ
- Web制作からプロモーションまでワンストップで提供可能な体制

### ③ 企画力

- 他の広告代理店等とは違った特殊な提案を得意とする
- 国内初の成功報酬型SEO、新しい仕組みのアフィリエイト(「アフィリエイトB」)などの開発実績

### ④ 幅広い取り扱い商品・サービス

- 他社に類を見ない、業界をまたいだ幅広い法人向け商品・サービスのラインナップ
- 法人向けECで開拓した数多くの法人向け商材の仕入れルート

### ⑤ スピード

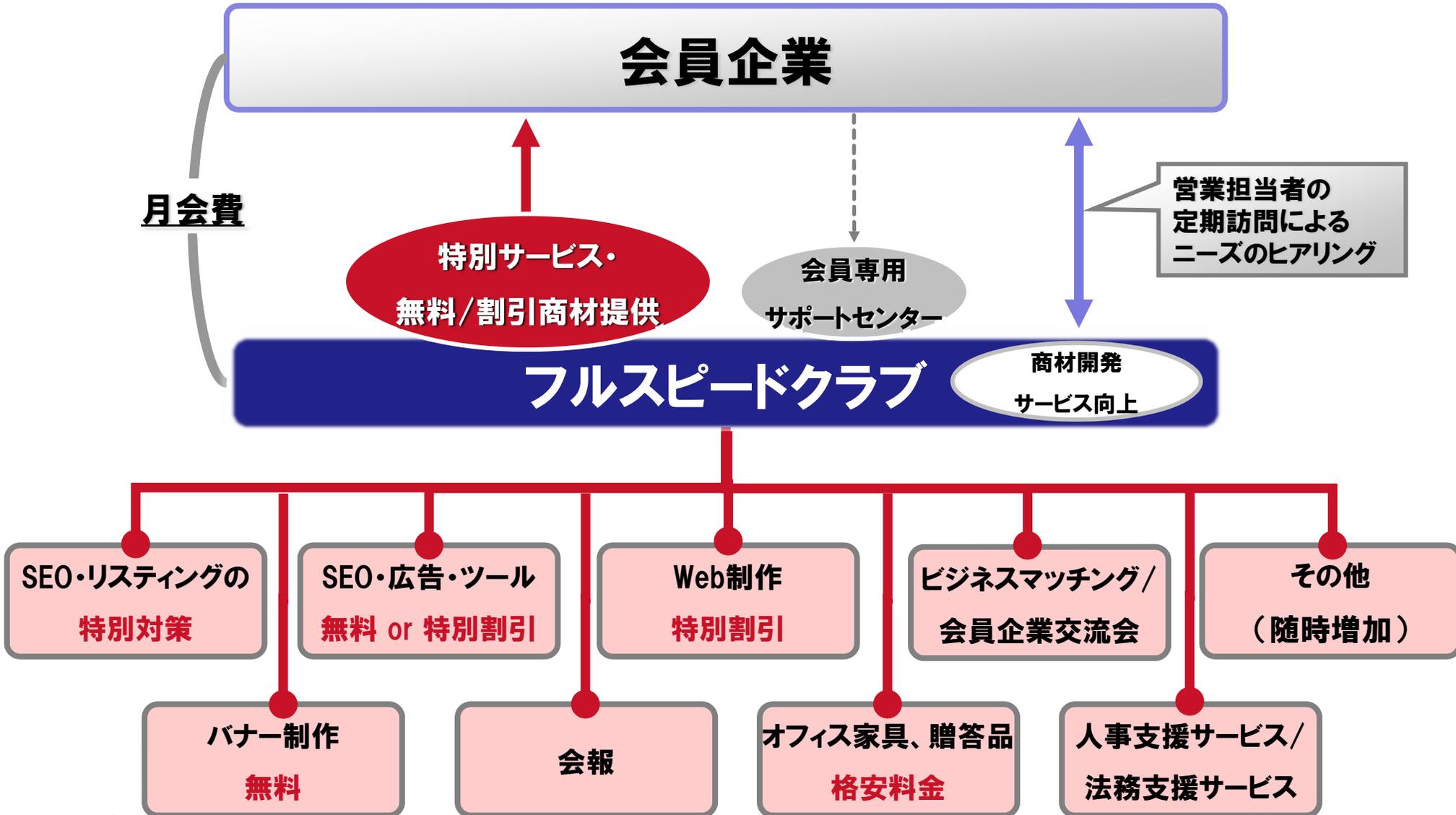
- 企画～実行までのスピード

## Appendix ③

「フルスピードクラブ」について

月会費制の有料会員制サービス。クオリティ、コスト両面で多くのメリットがある  
有料会員制サービスだからこそ、フルスピードクラブが活性化すると見込む

■フルスピードクラブの概要



(注)記載している商材・サービスの一部は予定

## Appendix ④

ギルドコーポレーションとの資本・業務提携

## 資本・業務提携について

■ 一般消費者向け事業の領域において協業することを目的に、ギルドコーポレーション(株)と資本・業務提携契約を締結

### 【資本提携】

- ギルドコーポレーションが発行する新株予約権58個を取得（行使後の株式所有割合31.8%）
- ギルドコーポレーションの親会社である(株)ギルドホールディングスのローン債権(720百万円)も同時に取得  
（このローン債権にギルドホールディングスとギルドコーポレーションの株式質権が設定されているため、その権利を移転することが目的）

### 【業務提携】

- 目先は、ギルドコーポレーションのアパレル販売事業の競争力向上に向けたWeb戦略の企画・実行
- 実店舗とWebの連動による新たなプロモーション手法の共同開発
- ギルドコーポレーションの各ブランドの認知度・集客力を当社グループが展開する消費者向け事業に活用

## ギルドコーポレーションの概要

■ ギルドコーポレーション株式会社（本社：東京都渋谷区、代表者：宮内敦、資本金：1,000万円）

- 「GILFY」「BACKS」「RE DARK」の3ブランドを展開するアパレル企業
- 10代・20代を中心とした流行に敏感な女性に支持され、渋谷109を代表する存在にまで急成長

今回の資本・業務提携は、当社の一般消費者向け事業を  
将来的に発展させていくための基礎のひとつ

■IRお問い合わせ先

管理本部 企画・IR部

TEL: 03-5728-4460 / FAX:03-5728-4461

E-mail: ir@fullspeed.co.jp

本資料は株式会社フルスピードに関する情報提供を目的とし、投資家の皆様にご理解いただくために作成したものであり、当社が発行する有価証券に対する投資を勧誘することを目的としたものではありません。  
本資料を作成するにあたっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。  
本資料中の情報によって生じた損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断したものであり、その情報の正確性、完全性を保証し、また確約するものではありません。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となることがあり、また予告なしに変更されることがある点を認識された上でご利用ください。